



2021年10月29日

各 位

会社名 中国電力株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 希茂
 (コード番号 9504 東証第一部)
 問合せ先 経営企画部門 (中期経営計画グループ)
 マネージャー 飯塚 成
 (TEL 082-241-0211)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

2021年7月30日に公表した2022年3月期通期の業績予想および2022年3月期の配当予想を、下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,009,000	8,000	10,000	8,000	22.20
今回修正予想(B)	1,055,000	△ 26,000	△ 23,000	△ 14,000	△ 38.90
増減額(B-A)	46,000	△ 34,000	△ 33,000	△ 22,000	
増減率(%)	4.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,307,498	34,283	30,092	14,564	40.42

(2) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	896,000	△ 9,000	6,000	8,000	22.20
今回修正予想(B)	929,000	△ 43,000	△ 27,000	△ 16,000	△ 44.40
増減額(B-A)	33,000	△ 34,000	△ 33,000	△ 24,000	
増減率(%)	3.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,147,753	△ 12,711	△ 10,968	△ 5,300	△ 14.70

(3) 修正の理由

売上高(営業収益)については、燃料価格の上昇に伴う燃料費調整額の増加などから増収を見込んでいるものの、利益については、燃料価格の上昇に伴う燃料費調整制度の期ずれ差損の拡大や、冬季の供給力確保に向けた電力の調達費用の増などから減益を見込んでいるため、前回発表予想を修正しました。

[前提となる主要諸元(通期)] (中国電力個別)

	今回発表予想	前回発表予想	(ご参考)前期実績 (2021年3月期)
総販売電力量(億kWh)	550	551	535.6
為替レート(円/\$)	110	110	106
原油CIF価格(\$/b)	72.0	69.0	43.4
原子力設備利用率(%)	—	—	—

注1: 総販売電力量は中国電力の小売販売電力量と他社販売電力量の合計値です。

注2: 総販売電力量には自社用電力にかかる小売販売電力量およびインバランス・調整電源にかかる他社販売電力量は含まれません。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 25.00	円 銭 25.00	円 銭 50.00
今回修正予想		未定	未定
当期実績	25.00		
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	25.00	25.00	50.00

(2) 修正の理由

当社は、安定配当を基本とし、単年度の業績だけでなく、中長期的な観点から総合的に勘案して、配当を実施しております。
2022年3月期の中間配当については、当年度の親会社株主に帰属する当期純損益は140億円の損失となる見込みですが、主な要因は一時的な要因である燃料費調整制度の期ずれ差損によるものであるため、1株につき25円とすることとしました。
期末配当については、1株につき25円の予想としておりましたが、通期の業績予想が大幅に悪化していることに加えて、冬季の電力の需給状況、燃料価格の動向が不透明であり、当年度の収支への影響を見極める必要があるため、未定に修正しました。

※ 本資料に記載されている業績の予想等将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上